

[伊豆スカイライン](#)[西丹那駐車場1](#)

県内では令和3年1月末、今季初めて富士山麓付近まで雪が積もり、冬らしい雪化粧の富士山が姿を現しました。

1月30日(土)今日は快晴です。玄岳(くろたけ)山頂から冬化粧の霊峰富士を紹介いたします。玄岳は伊豆半島北東部の山稜にある山で標高は798m、函南町・伊豆の国市・熱海市の3市町にまたがっている山で360度の眺望が可能です。

熱海峠から伊豆スカイライン(有料道路)に入り、玄岳登り口近くの西丹那駐車場に車を止めます(写真上左右)。

[西丹那駐車場2](#)[西丹那駐車場3](#)

西丹那駐車場、ここからは富士山や愛鷹山、箱根山など、伊豆半島が本州と衝突したあとに噴火をはじめた火山が一望できます(写真上左右)。丹那盆地や玄岳は、これらの火山より少し古い「多賀火山」の一部です。そして眼下にはなだらかな斜面を断ち切るまっすぐな谷が見えます。この谷が「丹那断層」と呼ばれる活断層による「横ズレ」でできたものです。この断層では700～1000年に1回程度の間隔で地震が繰り返されてきました。1回のズレは数m程度ですが、繰り返し起こった地震で、今では地形が南北に1Km近く食い違っています。

天気の良い日には、伊豆半島と本州の衝突で隆起した南アルプスも遠くに見えます。

[玄岳登山道1](#)[玄岳登山道2](#)

西丹那駐車場近くの登山口から玄岳ハイクを開始します。登山道の日陰にはなんと雪が残っています。



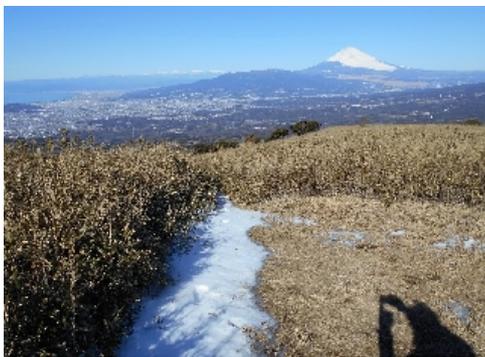
[玄岳山頂1](#)



[玄岳山頂2](#)

歩くこと、約15分…玄岳山頂に到着です。山頂の立て看板には799.2mと表示されており、国土地理院が発表の標高(798m)と異なっていました。晴天で登山者もどんどん増えてきました(写真上左右)。

山頂から360度の眺望を楽しみます。



[霊峰富士1](#)



[霊峰富士2](#)

北側には…今季初めて麓付近まで雪が積もり、冬らしい、霊峰富士の姿が青空に映えています(写真上左右)。



[南アルプス](#)



[沼津アルプス](#)

西側に目を向けると…伊豆半島と本州の衝突で隆起してできたと言われる、雪化粧した壮大な南アルプスの山々です。そして眼下には駿河湾と沼津アルプスの山々が観賞できます(写真上左右)。



伊豆大島



真鶴半島

南～東側、相模湾側に目を向けると伊豆大島、初島、眼下に熱海市街、そして真鶴半島、三浦半島、はるかかなたに房総半島まで確認できます(写真上左右)。



十国峠



氷ヶ池

そして、少し北側に目を向けると熱海峠から十国峠までの眺望です(写真上左)。

山腹(玄岳IC付近)には氷ヶ池があり(写真上右)、かつては氷を切り出したこともあったと言われています。その近くにはかつては営業していた、熱海高原ロープウェイの玄岳駅が残されています。玄岳は伊豆半島の最北に有り、山頂からのパノラマと富士山の姿はまさに絶景です。また山腹に位置する「氷ヶ池」も神秘的な感じでした。

玄岳へのアクセス

- ①車で…伊豆スカイライン(有料道路)、熱海峠ICを入れて玄岳IC方面へ約5分、西丹那駐車場に車を止め→登山開始(登り口案内板有り)登り15分、下り10分。
- ②一般交通機関で熱海駅から…バスでひばりが丘行に乗車→玄岳ハイキングコース入口で下車→登山開始・登り1時間40分、下り1時間20分。

取材: 中伊豆地区担当 生きがい特派員 安藤 智章